

最優秀 LOM 地域社会向上プログラム  
Best Local Community Empowerment Program

LOM 名

東京青年会議所

申請担当者名

小林 誠人

基本情報

事業名

第二回ねりまチャイルドミーティング

Basic Information

Name

TSUNAGARI Project

目的

子供たちが日本古来の文化をはじめとする、様々な文化に実体験を通して触れ合う事で、2020年の東京五輪を迎える東京という都市で育つ子供たちが、国際的な文化を肌で感じるとともに、身近にある日本の伝統的な文化に出会うきっかけとする。

- ・地域教育力の向上
- ・地域への帰属意識を持たせる
- ・地域に住み暮らす人と人を繋ぐきっかけ
- ・日本の美しい文化に子供が触れ合うきっかけを作り、日本を知り和の心を知る事。
- ・和の心を持って2020年東京大会に訪れる急激な国際化におもてなしの心を持って備える。

Purpose

Children get some cultural experience (Such as Japanese classical experience.)  
When they feel Tokyo Olympic game, they could discover their own dreams and grow up as a cosmopolitan.

- ・ promote to area educational skill
- ・ get sense of belonging area community
- ・ make opportunity residential network
- ・ learn Japanese beautiful culture,
- ・ know Japan and knowing the heart of Japanese.
- ・ Have a hospitality with a heart of harmony and hospitality.

開始日※日付で記載

2018年7月8日

Start date

JCI ウェブフォームは、カレンダーから選択方式なので記載不要

終了日※日付で記載

End date

JCI ウェブフォームは、カレンダーから選択方式なので記載不要

事業対象者

練馬区に住み暮らす人々約72万人。  
特に未就学児～小学生の子供とその保護者。

Target

Nerima area residence 7200000 people  
Elementary student and parent.

SDGsの該当項目

該当項目を1つのみ選択

4、平等な教育をみんなに

Sd goal

4

発展段階

Active Citizen Framework「展開」の項目での3項目の発展段階から選択

① 健康な身体と精神 ②教育と経済力強化 ③平和・繁栄・持続可能性

Development stage

“Health and Wellness”・“Education and Economic Empowerment”・“Peace, Prosperity, and Sustainability”から選択

概要

Overview

### 【社会背景】

練馬という地域では人口が72万を超え、子育て中の家族を中心に人口が伸び続けている。そんな中、地域に対する関心、繋がりは希薄化を続け、地域に対する帰属意識は低下の一途を辿っている。市民の帰属意識の低下は、未来の人口流出、経済の衰退にも直結する問題となる。また、地域固有の文化の継承にも支障をきたし、地域コミュニティの衰退は治安面にも大きな影響を及ぼすことになる。災害時にも、地域の繋がりが危機的状況に対応する能力を発揮する事は間違いない。また教育面においても、個人、家庭で解決のできない問題を、地域として教育していく、地域の教育力の向上も求められる課題の一つである。行政が関わる部分を地域として取り組んでいくことで、それが地域との繋がりを生み出し、帰属意識の向上につながる好循環を生成することができる。急速な人口増加を続ける地域において、さらなる経済発展、そして地域コミュニティとしての機能しっかりと持ち、地域に生きる人たちの未来を創っていく確かな第一歩であり、それはまさに急務である。

本事業は参加団体にはその認識を持ってもらうと同時に、地域と人が直接触れ合う機会を提供する。

- ・地域がこの目的に賛同してくれたことで、本年度の第二回目から実行委員会を立ち上げ、事実上の地域とともに行う事業となった。
- ・実際に日本の文化を体験し、その心を知って、真の国際人となる為のきっかけを提供し、2020年を迎える事が必要とされている。
- ・インターネット、スマートフォンの普及により、子供たちが家庭や学校以外のコミュニティに出会う機会が少なくなっており、地域社会との関わりが極端に少なくなっている。
- ・日本古来の文化を伝承する団体や、様々な団体にブース出店してもらい、実際に触れ合い、体験してもらう。
- ・ステージでは夢を持ち、それに向かって努力する同年代の子供たちの姿を強烈にアピールし、出演者には自己研鑽の機会となり、観客にはその熱量を感じてもらい、互いにインパクトを残す機会とする。
- ・様々な地域活動団体にも出店してもらい、お互いが地域での活動を理解するきっかけとなり、子供たちを守るネットワークへと昇華させていく。
- ・会場内にまんべんなくチェックポイントを作り、全てのブースを回る導線とし、いろいろな文化や、地域の人たちと直接触れ合う機会を作り、全てをチェックした子供には記念品を渡した。

・ As the region agreed with this objective, we launched the executive committee from the second time this year and it was a project to do with region.

・ In fact, it is necessary to experience the Japanese culture, know the mind, provide the opportunity to become a cosmopolitan, and celebrate 2020.

・ Have organizations that pass on ancient Japanese culture and booths opened in various organizations to actually experience.

・ In the stage, have a dream, strongly appeal to the figure of children of the same age who strive towards it, it will be an opportunity for self-improvement for the performers, the audience will feel the calorie and make an opportunity to leave impact on each other

・ We have various community organizations also open stores, which will help each other understand activities in the community and sublimate them to a network that protects children.

・ Make checkpoints evenly in the venue, it make a conductor that goes around all booths, make opportunities to interact directly with people in the community, and handed out memorabilia to children who checked everything.

### ① 目的・財務計画・実施

このプログラムの目的を記述してください

### Objectives, Planning, Finance and Execution

What were the objectives of this program? ※200 単語まで

子供たちが日本古来の文化をはじめとする、様々な文化に実体験を通して触れ合う事で、2020年の東京五輪を迎える東京という都市で育つ子供たちが、夢を持ち、真の国際人として自立する為のきっかけを提供する。

- ・地域社会と共に立ち上げる実行委員会組織が主導して行う事業である。
- ・地域の人々が直接コンタクトを取る場を提供する事で、地域社会の新しいネットワークを作り出し、既存のネットワークをより強固なものとする。
- ・日本古来の文化を伝承する団体にブース出店してもらい展示や体験を行う。
- ・ステージでは夢を持った子供たちの発表を行い、出演する側には自覚と責任を、そして見る側には、同世代の子供の輝く姿をみてもらい、感じてもらう。
- ・地域から、「行政に望んでいたが実現しなかった事業」との声を頂き、2018年は地域との共催事業として継続する事となった。

### このプログラムが、どのように JCI 行動計画に準じているかを記述してください

JCI Plan of Action を参照して、インパクト Impact (影響力) ・モチベート Motivate (意欲) ・インベスト Invest (投資) ・コラボレート Collaborate (協働) ・コネクト Connect (つながり) についてそれぞれ記載してください

#### ① IMPACT

子供たちが日本の文化を複数一度に体験し、直接触れ合う機会を提供し、日本人の心を持った真の国際人として成長していくきっかけとなると同時に、地域社会が子供を安全で豊かに育てていくコミュニティとして再認識し、その教育力を高めていくモデルケースとして、練馬区から東京、日本、そして世界に発信していく。

#### ② MOTIVATE

本事業には、継続事業として二回目の開催となった為、第一回の開催時に参加していた団体においては事業主旨をしっかりと理解し、実行委員会組織に加盟し、事業の構築から積極的に参加して頂き、意見を交わせた事で、より JC として本事業を行う意味を強く伝播でき、さらに、地域の想いを肌で感じたことで、JC メンバーもより一層帰属意識が高まり、モチベーションアップの相互効果があったといえる。

#### ③ INVEST

地域の様々な団体に開催の趣旨に賛同してもらい、資金援助を受けたが、地域が地域の為に行う事業として、資金的な投資は最小限にとどめ、マンパワーの投資を多く受け付け、地域に移管する環境整備と、そのロールモデルを形成した。

#### ④ COLLABORATE

子供たちひとりひとりの為に、地域社会、地域団体がネットワーク（繋がり）を構築し、地域が持続的に子供の健全育成に寄与できる環境を作り上げる礎となる。

#### ⑤ CONNECT

Children gets some experiences (such as Japanese classical culture.). When they feel Tokyo Olympic game, they could discover their own dreams and grow up as a cosmopolitan.

- ・ Project executive committee manage with area community.
  - ・ Area residence communicate each other. Then they build a new network and strengthen existing network.
  - ・ some organization run a booth for children and teach of Japanese classical culture.
  - ・ Some children has presentations, content is their own dream.
- Children learn responsibility and awareness form presentation.  
Auditor children feel presentation appearance.  
Some people said: This project that I wanted for the administration but did not realize.  
JCI Tokyo and area community do this project in 2018.

### How does this program align to the JCI Plan of Action? ※200 単語まで

#### IMPACT

Children feel some Japanese culture experience in the once.  
JCI Tokyo served opportunity that children grow up a cosmopolitan and learn about Japanese hospitality mind.  
In the Nerima area community, residence re-recognize that children grow up safe and emotional in the area community.

#### Motivate

This project is continuing project. JCI Tokyo made this project in last year. Some volunteer group and area government keep on supporting this project.  
So they know about project spirit and core.  
JCI Tokyo member and support staff communicated more deeply than last year. We shared about a JCI spirit and feeling to religion.

#### Invest

Many group cooperated and sponsored for this project.  
JCI Tokyo think that area community support for area children.  
Sponsorship is minimize, we request to get a volunteer staff.

#### Collaborate

JCI Tokyo made a network area community and area organization for area children.  
We build a base, children keep on grow up healthy and a richness of emotional.

異なる目的を持って運営する地域団体が、子供たちの未来の為に JC 発信の同じ目的のもと相集い、力を合わせ、新しいコミュニティの構築に寄与し、その団体に関わる人からまた新しい繋がりへとスパイラルしていく事で、地域に繋がりを生み出す。

### 予算計画通りにプロジェクトを実行できましたか？

予算上の工夫や、予算の内訳の概算を記述してください

予算通り行う事ができた。

#### 【収入】

- ・ LOM 繰り入れ収入：\$ 1792
- ・ 協賛金収入：\$ 4525
- ・ トータル：\$ 6317

#### 【支出】

- ・ 会場費：\$ 100
- ・ 会場設営費：\$ 1567
- ・ 記念品日：\$ 550
- ・ 保険料：\$ 448
- ・ 企画 P R 費：\$ 2855
- ・ 印刷費：\$ 457
- ・ 通信費：\$ 73
- ・ 雑費：\$ 46
- ・ トータル：\$ 6096

・ 会場運営会社から、開催の趣旨に賛同いただき、当初予定額より大幅に減額になった。

障害者就労支援団体とコラボレートし、パンフレットチラシのデザイン印刷、告知のチラシを新聞の折り込みにて行っていたものを、ポスティングしてもらう事を仕事として発注できたことで、予算は大幅に削減され、練馬区内の事業者に、社会に還元できた。尚、当事業にも出展団体として参加してもらった。

### このプロジェクトはどのように JCI ミッション・ヴィジョンを推進しましたか？

ミッションとヴィジョンに分けて記載

ミッション：より良い変化をもたらす力を青年に与えるために、発展・成長の機会を提供すること

ヴィジョン：若き能動的市民の主導的なグローバル・ネットワークになること

#### Connect

We offered as a volunteer staff in this project.

Many organization has own spirit and aim in general, JCI Tokyo tell about this project sprit and core.

They collaborated and recognize good point each other.

### Was the budget an effective guide for the financial management of the project? ※150 単語まで

JCI Tokyo were able to do according to my budget.

#### 【income】

- ・ LOM reimbursement income: \$ 1792
- ・ Sponsored income : \$ 4525
- ・ Total: \$ 6317

#### 【Spending】

- ・ Venue fee : \$ 100
- ・ Venue setting cost: \$1567
- ・ Souvenir fee: \$550
- ・ Insurance fee:\$448
- ・ Planning PR expenses: \$2855
- ・ Print cost : \$ 457
- ・ Communication fee: \$ 73
- ・ Miscellaneous expenses: \$ 46
- ・ Total: \$ 6096

・ We agreed to the purpose of holding from the venue management company and it was drastically reduced from the initial planned amount. By collaborating with employment support organizations for people with disabilities, we were able to order the design of the leaflet, design the pamphlet of the brochure flyer, and carry out the newsletter by posting the newsletter, so that the budget was greatly reduced , we could return it to society for project.

### How does this project advance the JCI Mission and Vision? ※200 単語まで

#### 【参考】

JCI Mission : To provide development opportunities that empower young people to create positive change

JCI Vision : To be the leading global network of young active citizens

本事業を通し、地域に繋がりを生み出し、子供達へ日本文化の理解、そして、異文化交流をおこなっていく機会の提供する事が出来た。また、地域の人々がアンケート結果からも、本事業によって地域社会に繋がりを持つきっかけとなった。そして、参加した団体には地域への帰属意識についての意識を持ってもらう事が出来た。市民のポジティブチェンジのきっかけを与えられた。この事が JCI ミッションの推進をしたと言える。

本事業を通し、地域の様々な活動をしている団体を、同じ地域のコミュニティとして成立させるために、東京 JC はその先頭に立って事業に邁進した。同時に文化の交流や、子供達の成長する機会を提供し、地域の各団体の中で先頭に立って、主導的に本事業を進め、新しい能動的なコミュニティを誕生させた。その活動を支援できたことは、JCI ビジョンを推進したと言える。

JCI mission  
 In this project, JCI Tokyo make a community network  
 And children learn about Japanese own culture and feel foreign culture and globalization.  
 In the questionnaires result, participants has a chance and connect area community.  
 Furthermore some volunteer staff has a sense of belonging area community.  
 JCI Tokyo give opportunity for children and area community and some volunteer group that they change own sense for better.

JCI VISION  
 JCI Tokyo led for collaboration the some volunteer group and organization, area government.  
 They recognize as Nerima community  
 And JCI Tokyo make an opportunity for children who grow up opportunity and exchange culture.  
 When this project finished this project, JCI Tokyo and volunteer group and some organization made an active community.  
 We promoted JCI vision.

写真・図表 ※下部に1枚1枚ずつ画像を貼付、別途最終ページに1ページ1枚ずつ画像を添付してください

<p>TSUNAGARI Project</p> <p><b>繋がり</b> TSUNAGARI (Connect)</p> <p>This project can create opportunity and connect community. Children feel Japanese culture experience.</p>	<p>TSUNAGARI Project</p> <p><b>Purpose</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Promote to area educational skill</li> <li>Get sense of belonging area community</li> <li>Make opportunity residential network</li> <li>Learn Japanese beautiful culture, know Japan and knowing the heart of Japanese.</li> <li>Have a hospitality with a heart of harmony and hospitality.</li> </ul>	<p>TSUNAGARI Project</p> <p>Moderator Moderator</p> <p>It gave me a chance to connect with local communities. And the participating organizations were able to have awareness about belonging to arca.</p>	<p>TSUNAGARI Project</p> <p>SUMO (Japanese classical wrestling) Speech</p> <p>We served oportantib, residence changed positive effect. JCI Tokyo promoted the JCI mission.</p>
---	---	--	--

**② メンバーの参加**

LOM メンバーの事業参加人数を記述してください。(数字で記載)

45人

LOM メンバーの参加率を記述してください (%で記載)

6.4%

LOM メンバーの主な役割を記述してください

**Membership Participation**

By number, how many members were involved in this program? ※2 単語まで

By percentage, how many members of the Local Organization were involved in this program? ※1 単語まで

Describe the main roles of the participating members in this program ※300 単語まで

2016年に東京JCで行った「第4回都民意識調査」のアンケート結果から「地域教育力の低下」「地域の繋がりの希薄化」「異文化交流への不安」という問題点を抽出した。2016年10月から23回に及び会議、多数の実行委員会を経て、事業当日を迎えた。会議に向け、東京商工会議所練馬支部、練馬区小学校PTA連合協議会への後援申請、各種協力団体との打合せを重ね、本事業の事業趣旨、目的等を伝播し、理解、賛同してもらう為、想いを伝える事に注力した。事業前の2017年8月26日、9月12日には協力者会議を開催し、出展者へ事業の趣旨をしっかりと伝えて第一回の事業にのぞんだ。そして第二回の本事業は東京JCが主導し、実行委員会を立ち上げ、第一回目の参加団体を中心に巻き込み、事業開催までに4回の実行委員会の招集、設営を行い、実行委員会組織の先導的な役割を担った。当日の役割は以下の通り。

【当日】

- ・実行委員会としての運営
- ・クイズラリーの受付、運営
- ・通行人等の交通整理
- ・舞台発表の音響、アテンド
- ・会場各所での集客、チラシの配布
- ・舞台廻りでの警備
- ・JC活動における広報活動
- ・JCへの拡大活動
- ・団体同士のマッチング
- ・子供同士の交流の斡旋

JCI Tokyo researched Tokyo metropolitan residences awareness. We find out declining regional educational ability, dilution of regional connections, anxiety about intercultural exchange. We did 23 times meeting and many times executive committee. We have a meeting with Tokyo Chamber of Commerce and Industry Nerima department and elementary school Parent Teacher Association. Meeting aim is that JCI member tell them project core spirit and aim, event schedule and contents. In the last year, we did plenary meeting twice time for last year event. We focused to tell this project spirit for volunteer staff. This year, JCI Tokyo lead the volunteer staff, we did a 4 times executive committee.

(on the event)

- ・ Operation as an executive committee
- ・ Reception and operation of quiz rallies
- ・ Transportation control of passersby etc.
- ・ Sound of the stage presentation, attendant
- ・ Passengers and distribution of leaflets at various places
- ・ Security around the stage
- ・ PR activities in JC activities
- ・ Expansion activities to JC
- ・ Match between groups
- ・ Interchanges between children

写真・図表 ※下部に1枚1枚ずつ画像を貼付、別途最終ページに1ページ1枚ずつ画像を添付してください

<p>TSUNAGARI Project <span style="float: right;">Membership Participation</span></p>  <p>Meeting    Descript project    JCI member and staff.</p> <p><small>After October 2016 23 meetings, a large number of executive committees. The second project was led by Tokyo J.C., launched the executive committee. Involved mainly in the first participating group. JCI Tokyo member convoked and set up the executive committee four times. Before the project was held and took on the lead role of the executive committee organization.</small></p>	<p>TSUNAGARI Project <span style="float: right;">Membership Participation</span></p>  <p>JCI Tokyo member was interviewed.    Preparation    Staff</p> <p><small>The role of the day is as follows.          - Operation as an executive committee          - Reception and operation of quiz rallies          - Transportation control of passersby etc.          - Sound of the stage presentation, attendant          - Passengers and distribution of leaflets at various places          - Security around the stage          - PR activities in JC activities          - Expansion activities to JC          - Match between groups          - Interchanges between children</small></p>	<p>TSUNAGARI Project <span style="float: right;">Membership Participation</span></p>  <p>Public relation.    Security    Reception</p> <p><small>In order to propagate the purpose and purpose of the project, understanding and approval of this project. JCI Tokyo focused on communicating our thoughts.</small></p>	<p>TSUNAGARI Project <span style="float: right;">Membership Participation</span></p>  <p>Nerima area mascot character.</p>
---	---	---	--

③ 地域社会への影響

このプログラムの地域社会的影響を、どのように測りましたか？

Community Impact

How did the Local Organization measure community impact for this program? ※200 単語まで

【来場者アンケート】来場者の子供たちはクイズラリーという会場内を回るスタンプラリーに参加し、その行動を導線として、最終目的地においてアンケートを取得した。

【参加団体アンケート】  
ブース、舞台発表に関わらず、本事業に参加して頂いた全ての団体からアンケートを取得した。

【テレビ放映による効果】  
543万世帯が視聴可能なJ-COM（テレビ局）での事前の事業説明、CMを放映し、事業当日の映像は当日のニュースの中で放映された。  
事業主旨や目的、当日の概要を細かく当日の映像とともに放映された。

**このプロジェクトが与えた地域社会への影響を記述してください**

- ・特定の体験ブースに興味を抱き、何度も並んで体験する子供がいた。
- ・舞台での発表を見た子供が、親にその文化を習いたいと自ら申し出た。（アンケートより）
- ・出店した団体から、日ごろの文化伝承の活動を多くの人に知ってもらおうきっかけとなった。（アンケートより）
- ・行政に要請していたが実現しなかった事業そのものであり、今後も継続して行ってほしいとの要望を多数いただいた。（アンケートより）
- ・舞台発表することが決まった子供が、その文化を練習する姿勢が前向きになり、子供の著しい成長に繋がった。（アンケートより）
- ・地域で活動している団体と繋がりを持つことができ、その文化を融合させた新しいコラボレーションが生まれた。（アンケートより）
- ・j-comに取り上げられ、活動が多くの人に伝播された。

【Visitor Questionnaire】 Children of visitors participated in a stamp rally that goes around the venue called Quiz Rally, and using that action as a conductor, we obtained a questionnaire at the final destination.

【Participating organization questionnaire】  
Regardless of booth or stage presentation, we got a questionnaire from all the organizations that participated in this project.

【Effects of TV broadcast】  
A preliminary project explanation, CM on the J-COM (television station) where 543 thousand households can watch is aired, and the picture of the day of the project was aired on the day's news.  
The purpose and aim of the project and the outline of the day were broadcasted with detailed images of the day.

**Describe the actual community impact produced by this project. ※ 300 単語まで**

- ・ There was a child interested in a specific experience booth and experiencing it side by side many times.
- ・ The child who saw the presentation on the stage offered herself that he wanted to learn that culture by parents. (From questionnaire)
- ・ It became a catalyst to let many people know about activities of cultural tradition every day from organizations that opened stores. (From questionnaire)
- ・ It was a project itself that we requested from the government but did not realize, and we received many requests that we will continue in the future. (From questionnaire)
- ・ Children who decided to present the stage have a positive attitude to practice their culture, leading to significant growth of children. (From questionnaire)
- ・ Having a connection with an organization that is active in the area, a new collaboration that combines the culture was born. (From questionnaire)
- ・ It was taken up by j - com, and activities were spread to many people.

**写真・図表 ※下部に1枠1枚ずつ画像を貼付、別途最終ページに1ページ1枚ずつ画像を添付してください**

<p>TSUNAGARI Project <span style="float: right;">Community Impact</span></p>  <p>Children go specific booth and repeatedly.</p> <p>A child who saw an announcement on the stage. Children offered learn its culture to their parents.</p> <p><small>From the group that opened the booth, it became a catalyst to let many people know about activities of cultural tradition.</small></p>	<p>TSUNAGARI Project <span style="float: right;">Community Impact</span></p>  <p>Children who decided to present the stage had a positive attitude towards practicing that culture, leading to a remarkable growth of children.</p> <p>KARATE</p> <p><small>They has a connection with an organization working in the area. A new collaboration that blended the culture was born.</small></p>	<p>TSUNAGARI Project <span style="float: right;">Community Impact</span></p> <p>Children presented songs.</p>  <p><small>They has a connection with an organization working in the area. A new collaboration that blended the culture was born.</small></p>	<p>TSUNAGARI Project <span style="float: right;">Community Impact</span></p>  <p>Participants</p> <p>Participants</p> <p><small>- It was a project itself that we requested from the government but did not realize, and we received many requests that we will continue in the future.</small></p>
---	--	--	--

## このプロジェクトの運営によって、LOM が得たことを記述してください

東京都の中にあつて、練馬区は23区内で人口第2位となつており、ベッドタウンとして栄えているが、働く場所は千代田区、中央区、新宿区などの都心が多く、練馬という地域に共同体意識を持つ人は必ずしも多くない。もっとも、本事業を通じて、メンバー自身が東京の練馬で住み暮らすことに意義を見出し、地域益に貢献していく意識をより強く持つ契機となった。そのため、東京JCIの練馬区委員会メンバーには、改めて地域の中で育つことに対する意識を強く持てる影響を与えることとなった。このことで、地域に対しての帰属意識がより強くなり、ナショナルリズムを持った真の国際人としての意味を見出すことができた。

## このプログラムによって、どのようにJCI ミッションを推進しましたか？

ミッション：より良い変化をもたらす力を青年に与えるために、発展・成長の機会を提供すること

本事業を通し、地域に繋がりを生み出し、子供達へ日本文化の理解、そして、異文化交流をおこなっていく機会の提供する事が出来た。また、地域の人々がアンケート結果からも、本事業によって地域社会に繋がりを持つきっかけとなった。そして、参加した団体には地域への帰属意識についての意識を持ってもらう事が出来た。市民のポジティブチェンジのきっかけを与えられた。この事がJCI ミッションの推進したと言える。

## このプロジェクトによって、どのようにJCI ヴィジョンを推進しましたか？

ヴィジョン：若き能動的市民の主導的なグローバル・ネットワークになること

本事業を通し、地域の様々な活動をしている団体を、同じ地域のコミュニティとして成立させるために、東京JCIはその先頭に立って事業に邁進した。同時に文化の交流や、子供達の成長する機会を提供し、地域の各団体の中で先頭に立って、主導的に本事業を進め、新しい能動的なコミュニティを誕生させた。その活動を支援できたことは、JCI ビジョンを推進したと言える。

**写真・図表** ※下部に1枠1枚ずつ画像を貼付、別途最終ページに1ページ1枚ずつ画像を添付してください

## How did the Local Organization benefit from running this project? ※200 単語まで

Nerima area is commuter town in Tokyo metropolitan. And population is second place in Tokyo metropolitan.  
Nerima residence commute to Chiyoda area, Shinjuku area Chuo area.  
Thereby, they has sense of community not many.  
Some JCI Tokyo member lives in Nerima area, they find out this project worth and meaning. And they think how to promote area profit.  
We start this project, we has a sense of area community.  
We re-recognized that children and residence lives and grow up.  
When we finished this project, we find out that we need meaning to own culture, and suit globalization.

## How did the program advance the JCI Mission? ※200 単語まで

【参考】JCI Mission : To provide development opportunities that empower young people to create positive change

JCI Tokyo member and participant has opportunity.  
Children learn about Japanese own culture, get cross cultural exchange.  
Volunteer staff and JCI member build a network in Nerima area community.  
In the questionnaire result, participant feel to get a connection with area community.  
Some volunteer group and organization get a sense of belonging area community.  
JCI Tokyo think that participant change positive in Nerima community.  
In finally, We promote JCI mission.

## How did the project advance the JCI Vision? ※200 単語まで

【参考】JCI Vision : To be the leading global network of young active citizens

JCI Tokyo led the area community and some organization for this project success.  
Through this project, we make opportunity and promote for children growth.  
We build active community and do a proactive role in this project.  
We support to build a community for Nerima area.  
Through this project, JCI Tokyo promote JCI vision.



TSUNAGARI Project **Impact on Local Organization**



JCI Tokyo was able to create opportunities to create connections with the community, understand Japanese culture for children, and exchange cultures.

TSUNAGARI Project **Impact on Local Organization**



And the participating organizations were able to have awareness about belonging to the area.

JCI Tokyo gave the opportunity. Citizen change positive effect.

TSUNAGARI Project **Impact on Local Organization**



This event purpose learned the Japanese culture and did cross culture exchange. When they grow up, they will be easy to talk with foreigners about culture. They will be able to get and look globalization point.

It promotes JCI mission.

TSUNAGARI Project **Impact on Local Organization**



JCI TOKYO led many community and support how to learn Japanese culture. We promote JCI vision.

**A moderator with different nationality.**

**Multiple place to learn Japanese culture in the venue.**

**⑤ プログラムの長期的な影響**

**このプロジェクトによって得られると予測される長期的な影響を記述してください**

子供たちが日本の文化に直接触れ合う機会を提供すると同時に、さまざまな文化に触れ合う機会を作ること、ナショナリズムをはぐくむと同時に、グローバリズムが芽生えるきっかけを提供する。

継続的に本事業を行っていくことで、伝播された側の人間が、また伝播する側に回り、学んだことや得た知識を半永久的に広げていくことができる。

このことが好循環となり、継続的に地域に繋がりを生み続け、地域に根差したナショナリズムを心に持った真の国際人を育成していくことのできる基盤を作る事業として、事業が地域の伝統となる。

伝統となった事業の上で繋がる大人、子供は人として地域として繋がりを持ちながら成長していく。自然と帰属意識は高まり、地域に愛を持った真の国際人が東京から数多く輩出され、そのナショナリズムの補完はよりスムーズで自然なものとなる。

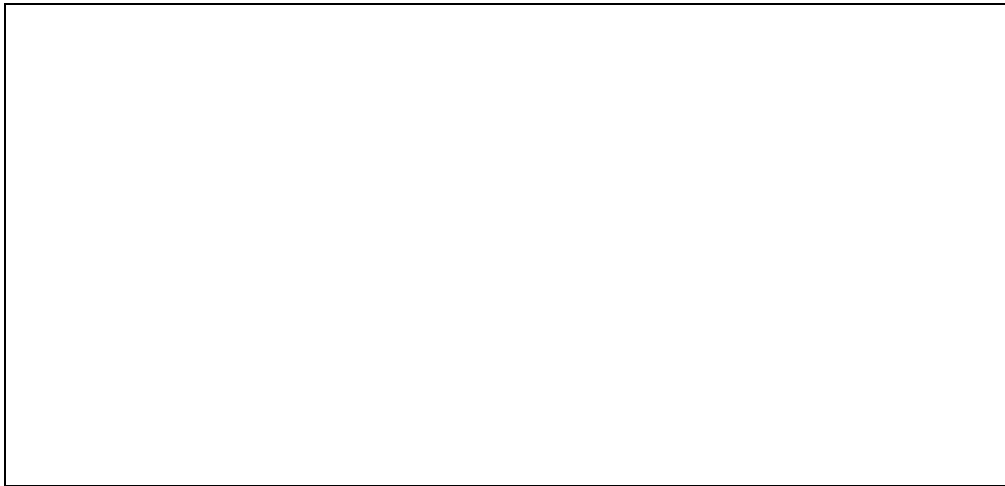
**Long-term Impact of the program**

**What is the expected long-term impact of this project? ※200 単語まで**

At the same time as providing opportunities for children to interact directly with Japanese culture, by creating opportunities to interact with various cultures, it will create nationalism and provide opportunities for globalism to bud.

By continuing to do this project, we can spread the learned knowledge and the knowledge gained semi-permanently by human beings on the propagated side to the propagating side.

This is a virtuous cycle, as a project to continuously build a link to the region and to build a foundation on which to cultivate true international people with the minds of regional rooted nationalism, .



**このプロジェクトの改善点・改善策を記述してください**  
 ※マイナスな表現はしないでください。前向きな改善点を記載しましょう

1回目、2回目と同じ会場で開催したが、参加を希望する団体が増えたため、午前の部、午後の部で分けてブース使用してもらった。しかし、出店希望団体全てを本事業に参加させることができなかった。  
 同会場での開催は、規模を考えると難しくなりつつあると考える。  
 より多くの団体、より多くの人に趣旨を伝播していくために、会場の規模の拡大、強いては開催日を複数に分ける、または開催場所を複数設ける事も視野に入れ、次回開催に向け行動していく。  
 また予算面でも、地域のボランティアで行える範囲を逸脱しないよう、積極的にコストダウンに取り組んでいくが、少額のクラウドファンディングの使用を視野に入れ、予算編成にも積極的に取り組んでいく。  
 地域が地域の為に行う事業であることを、市民にしっかりと伝播し、JCとして立ち上げた事業の本質が、実行委員会に移管したことで、誤差が生まれないように、しっかりと運営に関わり想いを伝えていく。

Adults and children connected through traditional businesses will grow as people have a connection as a region. The nature and sense of belonging have been raised, and a lot of true international people with love in the area are produced from Tokyo, and supplementation of that nationalism will be smoother and more natural.

**What changes would you make to improve the results of this project? ※300 単語まで**

We take place same place last year and this year.  
 In this year, many organization want to run a booth in this event.  
 We divide AM part and PM part.  
 However, we cannot offer all organization.  
 In the future, we need to consider venue place.  
 Or we will do several days in this project event.  
 In the budget, we will do cost reduction, because we will make a scheme for area's volunteer.  
 We consider cloud funding in the future, we make a budget planning more easily.  
 This project aim is that area residence act for area community.  
 JCI member tell about this project core value for residence.  
 In the future, this project will transfer to executive committee.  
 When some executive member misunderstanding, we support to tell the core value.

**写真・図表** ※下部に1枚1枚ずつ画像を貼付、別途最終ページに1ページ1枚ずつ画像を添付してください

TSUNAGARI Project Long-term Impact of the Program

Opportunity's for learn Japanese culture. After that children explains own culture for another country.

TSUNAGARI Project Long-term Impact of the Program

CROWDFUNDING

JCI 公益社団法人 東京青年会議所

Increase the likelihood, In the future!

TSUNAGARI Project Long-term Impact of the Program

Members themselves found significance in living and living in Nerima, Tokyo, and this was the opportunity to have a stronger awareness of contributing to area benefits.

For that reason, JCI Tokyo members had the effect of strongly having awareness of growing up in the area.

TSUNAGARI Project Long-term Impact of the Program

In order to establish an organization that is engaged in various activities in the area as a community of the same area, Tokyo JC made a march towards the business from the beginning.

At the same time, it also provided cultural exchanges and opportunities for children to grow, headed out among the organizations in the region, led the project for a new active community.

